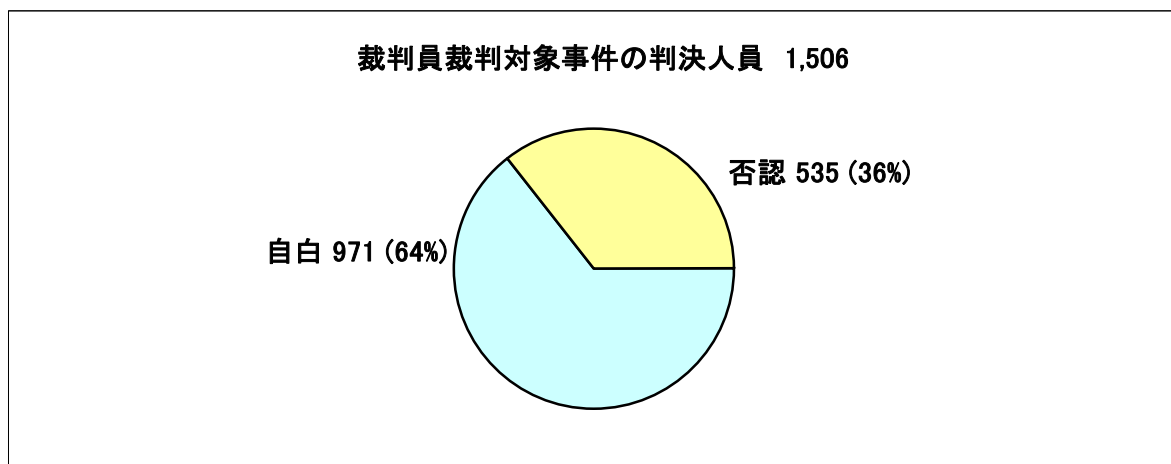
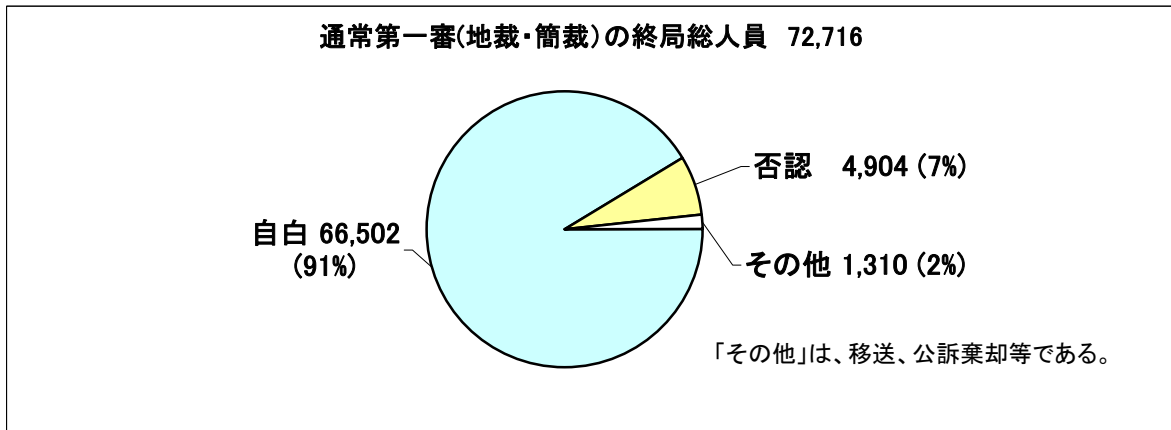


自白事件と否認事件の状況等

(1) 自白事件と否認事件の比率(平成22年)



出典: 司法統計(平成22年), 法曹時報64巻2号127頁

(2) 通常第一審事件の平均審理期間(月)及び平均開廷回数(回)(平成22年)

	地裁					簡裁
		法定合議	裁判員裁判対象事件	裁定合議	単独	
自白	2. 5月 (2. 3回)	5. 9月 (3. 3回)	7. 4月 (3. 5回)	5. 9月 (3. 4回)	2. 4月 (2. 2回)	1. 9月 (2. 1回)
否認	8. 1月 (5. 7回)	11. 2月 (5. 8回)	9. 8月 (4. 4回)	11. 8月 (7. 8回)	6. 9月 (5. 5回)	6. 0月 (4. 5回)
総数	2. 9月 (2. 5回)	7. 4月 (4. 0回)	8. 3月 (3. 8回)	8. 9月 (5. 7回)	2. 6月 (2. 4回)	2. 1月 (2. 2回)

出典: 法曹時報64巻2号70頁, 125頁

※ 即決裁判手続については、地裁における同手続による終局人員2,913人の内2,904人(99.7%)が1月以内に終局(裁判の迅速化に係る検証に関する報告書(第4回)112頁)。

(3) 通常第一審事件(地裁)の平均取調べ証人数(平成22年)

	全体	自白	否認
平均取調べ証人数	0. 8人	0. 6人	2. 6人

出典: 裁判の迅速化に係る検証に関する報告書(第4回)124頁